

## サヴォーナ (Savona)

サヴォーナはジェノヴァから西リヴィエラ海岸沿いをフランスのニース方面に向かって列車で約 40 分のところにあります。リグーリア州サヴォーナ県の首都です。現在の人口が 62000 人の大きな街なのです。夏のリゾート以外は特に観光スポットもないと思っていたのですが、思いがけず、海岸沿いに大きなお城があり、そのお城の傍にローマ遺跡がありました。ミッレシモの観光途中に寄り道した街なので、時間も限られ駆け足の観光となってしまいましたが、今ではこの街を無視するわけには行かないと感じています。

サヴォーナがどんな街なのか全く調べずに行ってしまったので、ミラノに戻ってからその歴史を簡単に調べてみました。サヴォーナには紀元前からリグーリア人が住んでいて、ローマとカルタゴの戦いにおいてサヴォーナはカルタゴと同盟を組んでローマと戦い、戦いに敗れてローマの支配下に入ったそうです。その後、ロンバルド王国、東ローマ帝国の支配下を経て、サラセン帝国との戦いの後、11 世紀に自治権を得て独立した都市国家となりました。16 世紀からは、他のリグーリア州の街と同様に、ジェノヴァ共和国に組み込まれ、ナポレオンに占領されるまで続きました。ナポレオン支配後にはサヴォイア家の支配を経て、イタリア共和国に加わりました。あのコロンブスもサヴォーナに住んでいたことがあるそうです。唯の大きな街ではなかったのですね。なるほど、お城とその傍のローマ遺跡がサヴォーナにある理由がわかりました。

ミッレシモからバスで戻ると、列車の出発まで 1 時間強の時間があるので、サヴォーナの街を散策する事としました。ミッレシモと違って大きくて賑やかな街の中心部を抜けて海のほうへと向かいました。街は、やはり、ジェノヴァと似たような商人の宮殿が並び港町の雰囲気があります。



海に出ると、まず、La Toretta という名の塔が目に入ります。14 世紀に建てられた塔で、これがサヴォーナの街のシンボルです。その横に、きれいな海とすごい数のヨットが目に入りました。ここでもイタリア人のレジャーに対するあくなき欲望を見ることができます。人生を最大限に楽しむ為には、普段の生活は節制してもヨットくらいはもってないといけないのでしょうか。更に、ヨットを持つとそれを楽しむ時間も必要となります。遊びとそれに費やす時間には惜しまないイタリア人の本性が見えてきますね。うらやましい限りです。ヨットハーバーの入口には、開閉式の跳ね橋が着いています。ヨットが通るときには跳ね橋が上がるようになっているのです。ここにもお金を使っています。



ヨットハーバーの先に、2本の塔が見えたので、そちらに向かって進むと、大きなお城の城壁が見えてきました。2本の塔はいつでも良いほど、そのお城は大きくて立派です。後で調べてみると、16世紀半ばのジェノヴァ共和国の時代に建てられた城で、プリアマール（Priamar）と呼ばれています。その意味は石の海とのこと。なるほど、海のそばにある石で作った大きな城だからなのでしょう。そのお城の周りにはローマ遺跡があります。このローマ遺跡がどういうものかは、まだ説明したものをを見つけることが出来ませんが、多分、神殿のような建物であったと思います。お城には考古学博物館が併設されていますが、さすがにそこに入る時間はありませんでした。そこを見れば、この遺跡が何か理解できたと思いますが、仕方がありません。



お城の中は結構広く、時間もないのに中までどんどん入って行きました。ついに、お城の最高地点まで上がってしまいました。ここからは、サヴォーナの海と港がきれいに見えます。思いがけず、良いところにきてしまったと、得をした気分でした。



得した気分になったのは良いのですが、気がつくと列車の出発時間まで15分しかありません。それに、大分、駅から遠くまで歩いてしまったのでかなり急がないと間に合いません。一気に得した気分は消えて、小走りに駅に向かいました。へとへとになって駅の裏口に着いた時間は、ちょうど出発時刻でした。もうチケットにスタンプを押す時間もないので、そのまま裏口からプラットホームに駆け上がると、列車は既に停まっていて、車掌さんがドアを閉める合図を送っているところでした。車掌さんに直行して、スタンプを押していないチケットを見せて危機一髪で乗り込みました。スタンプがないので車掌さんに手書きで記入してくれと言うと、“スタンプ無し”は5ユーロの罰金だと言われました。まあ、仕方ないですね。乗れただけでもラッキーだと思わなくちゃ。5ユーロなら安いものです。この車掌さんは、他の車掌さんにわかるようにチケットにいろいろと書き込んでくれましたので、他の車掌さんからは何も言われずに無事にロゴレド駅に到着しました。皆さん、列車に乗るときは余裕を持って駅に行きましょう。